

返済不要の 奨学金制度

給付型奨学金

新聞販売店で働きながら
給料と奨学金をWで給付！
自立して専門学校・大学に進学！！

夢をあきらめないで！
学費・生活費の心配は
一切不要！



読売育英奨学生

新聞社の中でも
トップを切って創設された「読売育英奨学制度」は、
58年の歴史と伝統のある制度です。
これまでに約81,000人が利用し、
現在も全国で約330人が在籍。
多くの学生たちから選ばれています。

自分の力で
進学するという
「選択」

読売育英奨学制度が選ばれる
7つのポイント！

Point 1



【奨学金（給付型）】

卒業しても
返還義務が無い奨学金

日本学生支援機構(旧・日本育英会)などの貸与型奨学金と違い、卒業しても返還義務のないことが読売新聞社の奨学制度の特長です。

Point 2



【給与】

業務をすることで
給与が得られ、
生活費の心配なし！

新聞配達などの業務を行いますので、販売店から給与を得られます。よって文字通り経済的に「自立」できます。

Point 3



【宿舎】

宿舎も販売店でご用意(個室)

販売店舗内の部屋、または準備する宿舎等に住んでいただけます。(一部自己負担金があります)水道光熱費も1か月3,000円まで補助します。

Point 4



【休日・休暇】

趣味の時間も
しっかりと持つことができる

4週を通じて4日間の休日があります(週休制)。年間10日の有給休暇も付与されるので学業と業務の両立が可能。

Point 5



【途中入会】

途中入会も可能！

卒業までの在学期間が1年以上あれば、4月でなくとも随時入会が可能です。申し込み願書に必要な事項を記入の上、奨学会に郵送してください。

Point 6



【各種コース】

選べる4つの
コース設定

学校のカリキュラムに応じてS・A・B・朝刊の4コースからコース選択が可能です。(コースによって業務量・奨学金額・給与が変わります)

Point 7



【自宅通学】

自宅からも
利用可能！

自宅からも制度の利用が可能です。
※エリアによっては受入できない場合があります。

自立・自学するぞ!

読売育英奨学制度の概要 [第58期]

コースは地区によって決まることがあり、奨学金や給与・業務内容も変わってきます。

■コース別項目

仕事内容	給与
<p>※配達は、バイクが自転車を使用します。(大阪市内以外はバイクの割合が高く、原付免許が必要です) ※平均の配達部数は220部で、配達部数・配達開始時間は地域によって異なります。配達前のチラシの中入れなどは配達作業に含まれます。</p> <p>Sコース 朝刊・夕刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日5時間未満 +集金業務 <small>※Sコースの大学4年次は、業務選択制により夕刊配達がありません。就職活動や資格取得に活用してください。</small></p>	<p>※下記給与には所定内深夜手当が含まれます。 ※所得税・住民税や部歴代自己負担分などは、この給与から控除されます。</p> <p>Sコース 141,856円 + 集金手当 (おおよそ23,000円)</p>
<p>Aコース 朝刊・夕刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日5時間未満</p>	<p>Aコース 141,856円</p>
<p>Bコース 朝刊の配達、チラシの折り込み、事務などの付随業務を合わせて1日3時間程度 夕刊配達無し</p>	<p>Bコース 90,272円 + 集金手当 (おおよそ23,000円)</p>
<p>朝刊コース 朝刊の配達 (2時間30分程度) 夕刊配達無し</p>	<p>朝刊コース 80,600円</p>

奨学金ほか

完全給付

Sコース	Aコース	Bコース	朝刊コース
月額 80,000円	月額 70,000円	月額 56,000円	月額 35,000円
▼奨学金	▼奨学金	▼奨学金	▼奨学金
4年制 3,840,000円	4年制 3,360,000円	4年制 2,688,000円	4年制 1,680,000円
2年制 1,920,000円	2年制 1,680,000円	2年制 1,344,000円	2年制 840,000円
▼特別奨学金	▼特別奨学金	▼特別奨学金	▼特別奨学金
4年制 912,000~792,000円 ^(注1)	4年制 762,000円	4年制 656,250円	4年制 387,000円
2年制 422,000円	2年制 352,000円	2年制 302,650円	2年制 177,000円

(注1) 業務内容によって変動します。

学費立替制度

入学時などに一括して学費が必要な場合、学費立替制度を受けることができます。(この制度は入学決定校のみ利用可能です)

■立替金の限度額は下表の通りです。

※学費立替制度を利用し、途中で退会する場合、立替金額と奨学金支給総額の差額をただちに戻していただきます。また、学費立替制度は、学費の必要額のみ使用することができます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
Sコース	4年制 1,300,000	1,202,000	1,204,000	1,046,000~926,000(注2)
	2年制 1,300,000	1,042,000	—	—
Aコース	4年制 1,300,000	1,042,000	1,044,000	736,000
	2年制 1,300,000	732,000	—	—
Bコース	4年制 800,850	845,800	847,800	849,800
	2年制 800,850	845,800	—	—
朝刊コース	4年制 495,000	522,000	524,000	526,000
	2年制 495,000	522,000	—	—

(単位: 円)

(注2) 業務内容によって変動します。

■全コース共通項目

休日・休暇
▷4週を通して4日間の休日があります。(週休制)
▷年次有給休暇

1年目	10日	2年目	11日
3年目	12日	4年目	14日

個室を準備

▷個室をYC(読売新聞販売店)が用意します。部歴代自己負担分として毎月24,000円を給与より控除します。
▷水道光熱費は、月額3,000円までYCで負担します。(超過分は学生負担)
※配属先の販売店によっては自宅から利用可能な場合もあります。

通学定期待

▷1か月の定期代のうち、3,000円までは本人負担。超過分は奨学会互助会より全額助成します。

各種行事(イベント)

▷同じ奨学生の友人をたくさん作ってもらうため、各種イベントを開催します。ぜひ、参加してください。
▷入会式、新入生研修会、サマーレクリエーション、優秀奨学生海外セミナー、修了生激励懇親会、修了式など多数。(P4参照)
各種相談(カウンセリング)

▷奨学生OBを含む奨学会事務局員が、業務・学校・生活全般のさまざまな問題に対し、アドバイスします。両立生活について気軽に電話・メールで相談できます。夏休みには全奨学生に對面して生活実態調査を行い、実状を踏まえた上で様々なアドバイスをを行います。

健康管理と各種保険

▷労災保険・普通傷害保険・賠償責任保険・生命保険に、全員加

入します。(保険料はYCなどで負担)業務中のケガなども安心して治療できます。

▷私傷病の場合でも、奨学会互助会より医療費の助成があります。受診の際は、必ず奨学会事務局に連絡してください。

また、傷病手当金制度があるので、業務ができない場合でも安心して生活できます。(最長6か月間)

▷健康保険は国民健康保険(自己負担)に加入。

▷定期健康診断を年2回実施します。

▷傷病見舞金・災害見舞金などの制度もあります。

▷インフルエンザの予防接種を年1回行います。

特典

▷【卒業祝い】卒業時には卒業祝金が支給されます。卒業旅行や新社会人としての準備など有効に使ってください。

▷【卒業記念品】

卒業時には卒業記念品を全員に贈ります。

▷【優秀奨学生選抜研修】

卒業年に、学業と業務が優秀な奨学生を選抜して海外研修に派遣します。

▷【就職活動のための推薦状を発行】

就職ガイダンスを毎年開催し、就職活動のために奨学会理事長名で推薦状を発行します。奨学生として自立し、やり抜いたことは企業側からも非常に高く評価され、他の学生にはないアピールができます。

▷入会時に交通費・ユニホームを支給

▷【卒業後は奨学生OB会「はばたき」に入会】

卒業しても奨学生の絆は固く、奨学生修了と同時に全員がOB会「はばたき」に入会します。先輩OBは異業種交流会など活発に活動しています。また、結婚時には結婚祝金が支給されます。

第58期・読売育英奨学会規定

(応募資格)

- 1) 心身共に健康で、品行方正な人。
- 2) 働きながら勉強しようという熱意に燃える人。
- 3) 高等学校卒業(または卒業見込み)、またはこれに相当する学歴・資格を有する人。

(奨学会年度)

奨学会の1年間は4月1日より翌年3月31日までとする。

(適用校)

大学・短期大学・専門学校・予備校

(奨学金)

- 1) 奨学金は学費として本人に給付し、期間は最短就学期間とする。
- 2) 奨学金が必要と認めるときは、奨学金を停止または休止する場合がある。

(定期健康診断)

定期健康診断の受診と診断結果の提出を義務づける。

(学費立替制度)

- 1) 奨学金を学費納入時にまとめて必要とする場合、学費立替制度を利用することが可能。
- 2) 学費立替制度を利用する場合、「学費立替払い確認書」に連帯保証人として保護者1名と生計を別に営む方1名(満20歳以上、満65才未満)の2名が必要になる。
- 3) 学費立替金の戻入は、毎月の奨学金と特別奨学金をこれに充当する。
- 4) 立替金の精算は修了時に一括して行う。
- 5) 中途退会者は、立替金額と奨学金支給総額の差額をただちに戻し入れる。

(勤務する地区とYC)

- 1) 勤務地域は、近畿2府4県と岡山県・広島県。
- 2) 勤務先YCは通学時間などを考慮して、奨学会から紹介する。

▼ 関東・名古屋・仙台・北海道へ進学される方はコチラ

読売新聞東京本社

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売育英奨学会 東京事務局

読売新聞東京本社ビル16F
0120-430-117

フリーダイヤル

ホームページ

読売奨学 検索

▼ 山口県・九州へ進学される方はコチラ

読売新聞西部本社

〒810-8581 福岡市中央区赤坂1-16-5-7F

西部読売育英奨学会

フリーダイヤル 0120-4343-81

ホームページ

よみいく 検索